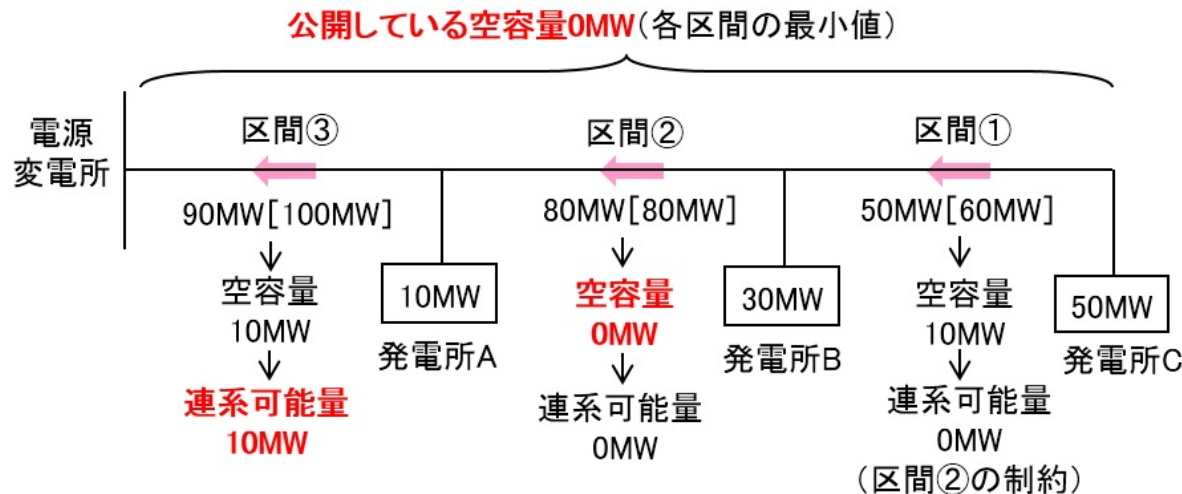


空容量マッピング利用上の留意点

- 本資料は 2025年4月25日 時点における系統状況から作成しております。
- 空容量は目安※であるため、系統連系の前には、接続検討(要申込み)による詳細検討が必要となります。
- 原則として熱容量に基づく空容量を記載しておりますので、その他の要因(電圧や系統安定度など)により系統連系制約が生じる場合があります。
- 3年以内に増強した系統へ連系する場合は、受電電力が空容量の範囲内であっても、過去の増強工事費の一部を遡ってご負担いただく場合があります。
- 公表することにより、テロ等による社会的な大きな影響を受けることが懸念される重要施設への供給系統に関する情報は公開しておりません。
- 個別の電力供給契約が特定可能な第三者情報は公開しておりません。

※公開している空容量と連系可能量が異なる例

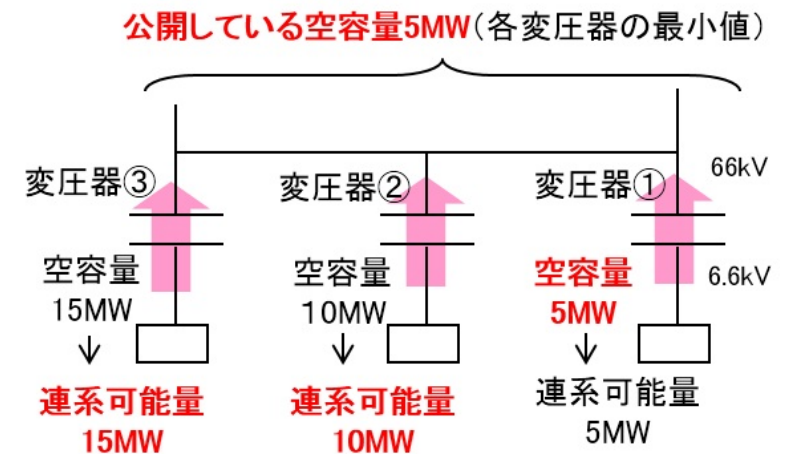
例1) 送電線



[]内の値は設備容量

・送電線の場合は連系可能量0MWであっても、系統混雑時において発電設備等を出力制御していただくことを前提としたノンファーム型接続により、系統に連系が可能となります。

例2) 配電用変電所



154kV, 66kV, 22kV系統空容量マッピングの記載方法について

○既にお申し込みを頂いている発電設備の連系状況を踏まえ、以下の凡例で系統の空容量を示しております。

※空容量の数値[MW]については、別紙「空容量一覧表」を参照願います。

— 平常時出力制御 *1 が発生する可能性のある系統 *2

平常時出力制御が発生する可能性については、想定潮流の合理化の考え方*に基づいた将来の発電機出力・電力需要から想定しております。

* https://www.occto.or.jp/access/oshirase/2017/180330_souteichoryu_gourika_shiryoku.html

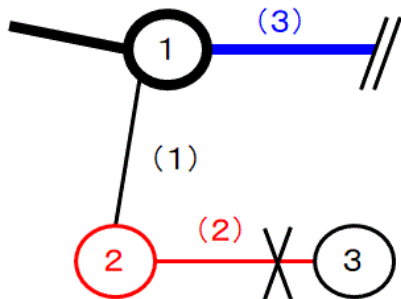
— 空き容量が無く、N-1電制が適用不可能であり、今後新規電源の申込によって平常時出力制御が発生する可能性のある系統 *3

— 平常時出力制御が発生する可能性が当面低い系統

*1 系統容量の制約による出力制御

*2 ノンファーム型接続が必要になる系統であっても、別途N-1電制が必要となる場合がある

*3 電源接続案件一括検討プロセスを実施中の系統、増強工事中の系統等を含む



①, ②, ③ : 変電所の設備番号

(1), (2), (3) : 送・配電線の設備番号

○「154kV, 66kV, 22kV系統空容量マッピング」は

特別高圧にて連系予定発電設備を対象としております。

空容量マッピング	対象発電設備
154kV	50,000kW以上にて連系予定の発電設備
66kV	10,000kW以上, 50,000kW未満にて連系予定の発電設備
22kV	2,000kW以上, 10,000kW未満にて連系予定の発電設備

【凡例: 154kVマップ】

変電所	154kV	○
開閉所	154kV	⊗
周波数変換設備		⬡
交直変換設備		⬢
送電線	154kV	—
発電所	154kV	□

【凡例: 66kVマップ】

変電所	○
送電線	—
常時開放箇所	// ×

【凡例: 22kVマップ】

変電所	○
配電線	—

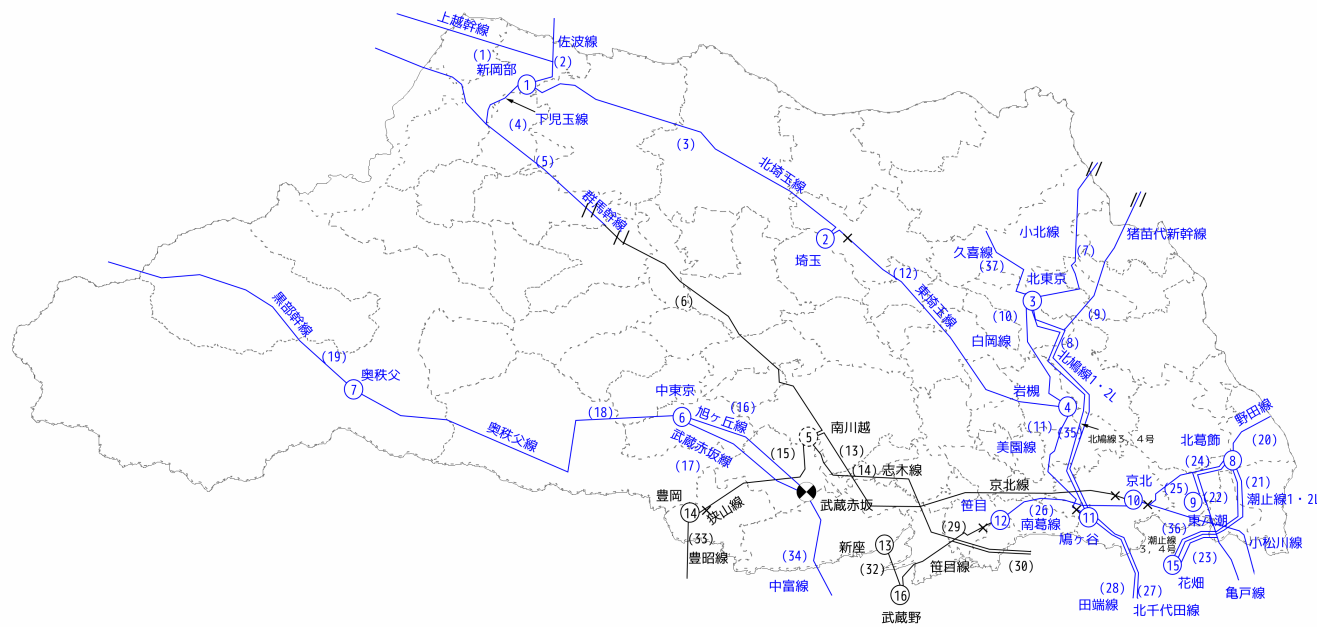
- ・セキュリティ等の理由により、系統の一部を記載していない都県がございます。
- ・破線で示した送電線・変電所は他社設備です。

送電線運用容量一覧表の留意事項について

- (1) 空容量と平常時出力制御の可能性は目安であり、系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、空容量と平常時出力制御の可能性が変更となる場合があります。
- (2) 原則として熱容量に基づく空容量と平常時出力制御の可能性を記載しております。その他の要因(電圧や系統安定度など)で連系制約が発生する場合があります。
- (3) N-1電制適用可否欄には、熱容量制約の解消を目的とした当該設備へのN-1電制の適用可否の目安を記載しております。なお、N-1電制は費用便益評価により設置判断されるため、N-1電制適用可能性ありでも設置されるとは限りません。また、適用不可の場合の理由は以下の通りです。
 - #1 基幹系ループ系統のため
 - #2 1回線送電線のため
 - #3 安定度制約のため(制約が確認できているもの)
- (4) N-1電制適用可能量欄には、熱容量制約の解消のため当該設備にN-1電制を適用した場合の適用可能量(上位系考慮なし)の目安を記載しております。系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、適用可能量が変更となる場合があります。
- (5) 平常時出力制御の可能性がある設備欄は、平常時出力制御が発生する可能性について、想定潮流の合理化の考え方*に基づいた将来の発電機出力・電力需要から想定し、該当設備を記載しております。
 - * https://www.occto.or.jp/access/oshirase/2017/180330_souteichoryu_gourika_shiryoku.html
- (6) 社会的に影響を与えることが懸念される重要施設への供給系統に関する情報や、電力供給契約が特定できるような第三者情報などについては、公開しておりません。
- (7) 個々の電源の運転状況や需要者の電力使用状況が推測可能な電源線や専用線等であり、設備容量、運用容量、N-1電制可否、N-1電制可能量を非公開とする設備は、備考欄に「◇」を記載しております。
- (8) 送電線名に発電所名、需要者名等が含まれている場合には、送電線名を「送電線」としております。
- (9) 電力広域的運営推進機関から示された「想定潮流の合理化」については、順次詳細検討の結果を反映させて参ります。
- (10) 平常時出力制御の可能性の有無に関わらず、ノンファーム型接続適用電源となります。(低圧10kW未満の電源を除く。)
- (11) 予想潮流については「需要・送配電に関する情報」をご覧ください。なお、2023年度末から順次公開範囲を拡大する予定です。
- (12) 既設電源アクセス線に新規電源が連系する際、系統増強が必要になる場合があります。詳細については、系統アクセス検討の中でお示しします。
 - ※電力広域的運営推進機関が公表している「系統の接続および利用ルールについて～ノンファーム接続～*」でも、新規電源連系時のアクセス線等の取扱いが整理されています。
 - * <https://www.occto.or.jp/grid/business/setsuzoku.html#non-firm>

変電所運用容量一覧表の留意事項について

- (1) 空容量と平常時出力制御の可能性は目安であり、系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。
その結果、空容量と平常時出力制御の可能性が変更となる場合があります。
- (2) 原則として熱容量に基づく空容量と平常時出力制御の可能性を記載しております。
その他の要因(電圧や系統安定度など)で連系制約が発生する場合があります。
- (3) N-1電制適用可否欄には、熱容量制約の解消を目的とした当該設備へのN-1電制の適用可否の目安を記載しております。
なお、N-1電制は費用便益評価により設置判断されるため、N-1電制適用可能性ありでも設置されるとは限りません。
また、適用不可の場合の理由は以下の通りです。
 - #1 基幹系ループ系統のため
 - #2 1バンク変電所(分割運用等含む)のため
 - #3 配電用変電所のため
 - #4 安定度制約のため(制約が確認できているもの)
- (4) N-1電制適用可能量欄には、熱容量制約の解消のため当該設備にN-1電制を適用した場合の適用可能量(上位系考慮なし)の目安を記載しております。系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。その結果、適用可能量が変更となる場合があります。
なお、高圧系統に接続される電源の場合、N-1電制は対象外となります。
- (5) 平常時出力制御の可能性のある設備欄は、平常時出力制御が発生する可能性について、想定潮流の合理化の考え方*に基づいた将来の発電機出力・電力需要から想定し、該当設備を記載しております。
* https://www.occto.or.jp/access/oshirase/2017/180330_souteichoryu_gourika_shiryoku.html
- (6) 社会的に影響を与えることが懸念される重要施設への供給系統に関する情報や、電力供給契約が特定できるような第三者情報などについては、公開しておりません。
- (7) 個々の電源の運転状況や需要者の電力使用状況が推測可能な電源線や専用線等であり、設備容量、運用容量、N-1電制可否、N-1電制可能量を非公開とする設備は、備考欄に「◇」を記載しております。
- (8) 電力広域的運営推進機関から示された「想定潮流の合理化」については、順次詳細検討の結果を反映させて参ります。
- (9) 平常時出力制御の可能性の有無に関わらず、ノンファーム型接続適用電源となります。(低圧10kW未満の電源を除く。)
- (10) 予想潮流については「需要・送配電に関する情報」をご覧ください。なお、2023年度末から順次公開範囲を拡大する予定です。
- (11) 既設電源アクセス線に新規電源が連系する際、系統増強が必要になる場合があります。
詳細については、系統アクセス検討の中でお示しします。
※電力広域的運営推進機関が公表している「系統の接続および利用ルールについて～ノンファーム接続～*」でも、新規電源連系時のアクセス線等の取扱いが整理されています。
* <https://www.occto.or.jp/grid/business/setsuzoku.html#non-firm>



埼玉県

運用容量一覧表～154kVの特高設備～

送電線 No			送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%× 回線数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
									当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
埼玉県	154kV	1	上越幹線	154	2	260	145	熱容量	0	0	可	0	有り	-	変8, 変埼玉 154kV1	※4 上位系(変埼玉154kV1)による制約
埼玉県	154kV	2	佐波線	154	2	1974	1131	熱容量	479	0	可	843	有り	-	変8, 変埼玉 154kV1	※4 上位系(変埼玉154kV1)による制約
埼玉県	154kV	3	北埼玉線	154	2	1974	1131	熱容量	931	0	可	843	有り	-	変8, 変埼玉 154kV1	※4 上位系(変埼玉154kV1)による制約
埼玉県	154kV	4	下児玉線	154	2	1506	870	熱容量	0	0	可	199	有り	-	変8, 変埼玉 154kV1	※4 上位系(変埼玉154kV1)による制約
埼玉県	154kV	5	群馬幹線	154	2	1506	870	熱容量	0	0	可	211	有り	-	変8, 変埼玉 154kV1	※4 上位系(送埼玉154kV4)による制約
埼玉県	154kV	6	群馬幹線	154	2	260	145	熱容量	130	130	可	115	-	-	-	※4
埼玉県	154kV	7	小北線	154	2	226	126	熱容量	105	0	可	100	有り	-	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	154kV	8	北鳩線1・2L	154	2	986	565	熱容量	493	0	可	421	有り	-	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	154kV	9	猪苗代新幹線	154	2	306	204	熱容量	148	0	可	102	有り	-	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	154kV	10	白岡線	154	2	1974	1131	熱容量	987	0	可	843	有り	-	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	154kV	11	美園線	154	2	514	290	熱容量	257	0	可	224	有り	-	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	154kV	12	東埼玉線	154	2	372	208	熱容量	186	0	可	164	有り	-	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	154kV	13	京北線	154	2	294	165	熱容量	147	147	可	129	-	-	-	※4
埼玉県	154kV	14	志木線	154	2	1506	870	熱容量	753	753	可	636	-	-	-	※4
埼玉県	154kV	15	狭山線	154	2	828	473	熱容量	414	414	可	355	-	-	-	※4
埼玉県	154kV	16	旭ヶ丘線	154	2	986	565	熱容量	493	0	可	421	有り	-	送108	※4 上位系(送108)による制約
埼玉県	154kV	17	武蔵赤坂線	154	2	514	290	熱容量	257	0	可	224	有り	-	送108	※4 上位系(送108)による制約
埼玉県	154kV	18	奥秩父線	154	2	294	165	熱容量	0	0	可	0	有り	対象	送108	※4 上位系(送108)による制約
埼玉県	154kV	19	黒部幹線	154	2	294	165	熱容量	0	0	可	45	有り	-	送108, 送埼玉154kV18	※4 上位系(送埼玉154kV18)による制約
埼玉県	154kV	20	野田線	154	2	987	585	熱容量	585	0	可	402	有り	-	送47	※4 抑制が必要となる設備には送46含む 上位系(送47)による制約
埼玉県	154kV	21	潮止線1・2L	154	2	514	290	熱容量	257	0	可	224	有り	-	送47	※4 抑制が必要となる設備には送46含む 上位系(送47)による制約
埼玉県	154kV	22	亀戸線	154	2	328	183	熱容量	162	0	可	145	有り	-	送47	※4 抑制が必要となる設備には送46含む 上位系(送47)による制約
埼玉県	154kV	23	花畑線	154	2	1506	870	熱容量	753	0	可	636	有り	-	送47	※4 抑制が必要となる設備には送46含む 上位系(送47)による制約
埼玉県	154kV	24	小松川線	154	2	706	473	熱容量	353	0	可	233	有り	-	送47	※4 抑制が必要となる設備には送46含む 上位系(送47)による制約

埼玉県

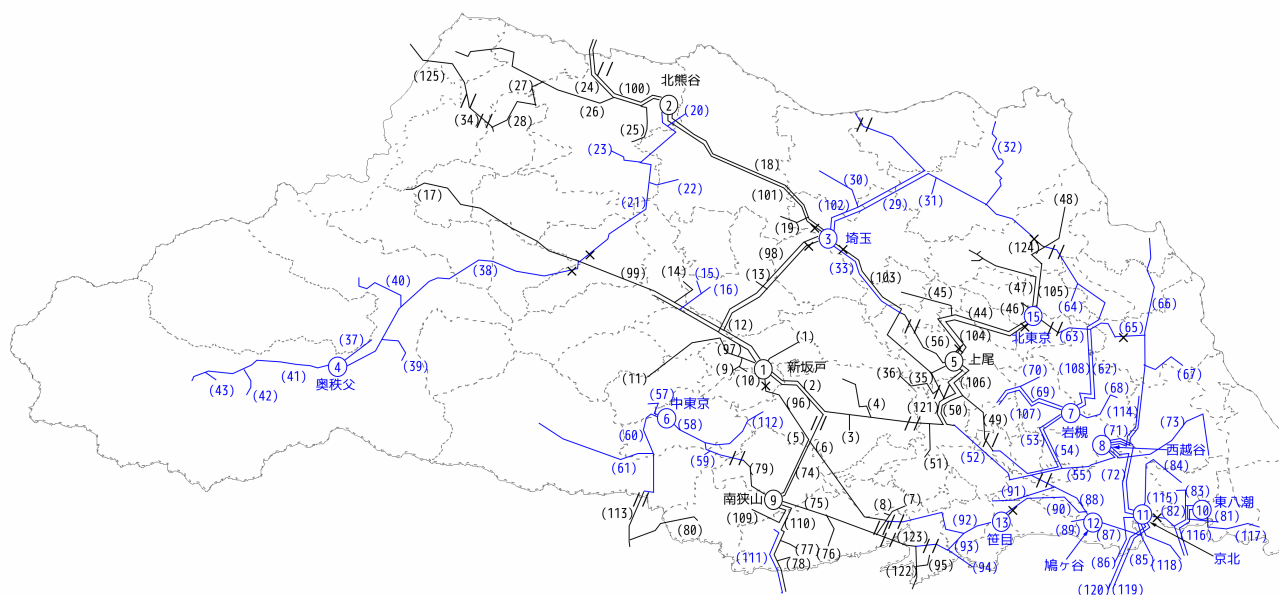
運用容量一覧表～154kVの特高設備～

送電線 No			送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%× 回線数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
									当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
埼玉県	154kV	25	東八潮線	154	2	1506	870	熱容量	753	0	可	636	有り	-	送47	※4 抑制が必要となる設備には送46含む 上位系(送47)による制約
埼玉県	154kV	26	南葛線	154	2	828	453	熱容量	414	0	可	375	有り	-	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	154kV	27	北千代田線	154	2	514	290	熱容量	253	0	可	224	有り	-	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	154kV	28	田端線	154	2	514	290	熱容量	253	0	可	224	有り	-	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	154kV	29	笹目線	154	2	1974	1131	熱容量	987	987	可	843	-	-	-	※4
埼玉県	154kV	30	戸田線	154	2	1054	577	熱容量	527	527	可	477	-	-	-	※4
埼玉県	154kV	32	片山線	154	2	1506	1506	熱容量	1500	1500	可	0	-	-	-	※4
埼玉県	154kV	33	豊昭線	154	2	1972	1130	熱容量	512	512	可	842	-	-	-	※4
埼玉県	154kV	34	中富線	154	2	1942	1111	熱容量	971	0	可	831	有り	-	送108	※4 上位系(送108)による制約
埼玉県	154kV	35	北鳩線3・4L	154	2	986	565	熱容量	414	0	可	421	有り	-	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	154kV	36	潮止線3・4L	154	2	514	290	熱容量	257	0	可	224	有り	-	送47	※4 抑制が必要となる設備には送46含む 上位系(送47)による制約
埼玉県	154kV	37	久喜線	154	2	350	205	熱容量	160	0	可	145	有り	-	送52	※4 上位系(送52)による制約

埼玉県

運用容量一覧表～154kVの特高設備～

変電所 No			変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量 (100%× 台数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
				一次	二次					当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
埼玉県	154kV	1	新岡部	500	154	3	2138	1682	熱容量	0	0	可	0	有り	対象	変8	※2※6 上位系(変8)による 制約
埼玉県	154kV	2	埼玉	154	66	4	670	538	熱容量	434	0	可	132	有り	－	変8, 変埼玉154kV1	※3※6 上位系(変埼玉154kV 1)による制約
埼玉県	154kV	3	北東京	275	154	6	2565	2413	熱容量	2409	0	可	152	有り	－	送52	※6 上位系(送52)による制約
埼玉県	154kV	4	岩槻	154	66	4	665	554	熱容量	554	0	可	111	有り	－	送52	※3※6 上位系(送52)による 制約
埼玉県	154kV	5	南川越	275	154	5	1397	1138	熱容量	1138	1138	可	259	－	－	－	※4※6
埼玉県	154kV	6	中東京	275	154	4	950	752	熱容量	239	0	可	198	有り	－	送108	※3※6 上位系(送108)によ る制約
埼玉県	154kV	7	奥秩父	154	66	4	188	147	熱容量	90	0	可	41	有り	－	送108, 送埼玉154kV18	※3※6 上位系(送埼玉154kV 18)による制約
埼玉県	154kV	8	北葛飾	275	154	3	1283	1018	熱容量	1018	0	可	265	有り	－	送47	※2※6 抑制が必要となる設備には送4 6含む 上位系(送47)による制約
埼玉県	154kV	9	東八潮	154	66	3	570	435	熱容量	436	0	可	135	有り	－	送47	※2※6 抑制が必要となる設備には送4 6含む 上位系(送47)による制約
埼玉県	154kV	10	京北	275	154	3	855	681	熱容量	682	0	可	174	有り	－	送52	※2※6 上位系(送52)による 制約
埼玉県	154kV	11	鳩ヶ谷	154	66	4	713	609	熱容量	608	0	可	104	有り	－	送52	※3※6 上位系(送52)による 制約
埼玉県	154kV	12	笹目	154	66	3	523	397	熱容量	398	0	可	126	有り	－	送52	※2※6 上位系(送52)による 制約
埼玉県	154kV	13	新座	275	154	4	1710	1504	熱容量	1506	1506	可	206	－	－	－	※3※6
埼玉県	154kV	14	豊岡	275	154	2	855	512	熱容量	512	512	可	343	－	－	－	※6
埼玉県	154kV	15	花畑	154	66	4	722	638	熱容量	577	0	可	84	有り	－	送47	※3※6 抑制が必要となる設備には送4 6含む 上位系(送47)による制約
埼玉県	154kV	16	武蔵野	154	66	4	756	679	熱容量	684	684	可	77	－	－	－	※3※6



埼玉県

運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～

送電線 No			送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%× 回線数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
									当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
埼玉県	66kV	1	川島町線	66	2	146	87	熱容量	59	59	可	59	－	－	－	※4
埼玉県	66kV	2	指扇線	66	2	184	104	熱容量	92	92	可	80	－	－	－	※4
埼玉県	66kV	3	上福岡線	66	2	130	86	熱容量	65	65	可	44	－	－	－	※4
埼玉県	66kV	4	芳野台線	66	2	444	254	熱容量	222	92	可	190	－	－	－	※4
埼玉県	66kV	5	脇田線	66	2	184	104	熱容量	92	92	可	80	－	－	－	※4
埼玉県	66kV	6	三芳線	66	2	444	254	熱容量	222	144	可	190	－	－	－	※4
埼玉県	66kV	7	富士見線	66	2	184	104	熱容量	92	92	可	80	－	－	－	※4
埼玉県	66kV	8	竹間沢線	66	2	124	78	熱容量	62	62	可	46	－	－	－	※4
埼玉県	66kV	9	坂戸線	66	2	294	167	熱容量	147	147	可	127	－	－	－	※4
埼玉県	66kV	10	送電線	66	2	132	74	熱容量	66	66	可	58	－	－	－	※4
埼玉県	66kV	11	毛呂山線	66	2	444	254	熱容量	196	147	可	190	－	－	－	※4
埼玉県	66kV	12	吉見線	66	2	442	254	熱容量	51	51	可	128	－	－	－	※4
埼玉県	66kV	13	久米田線	66	2	132	74	熱容量	16	16	可	58	－	－	－	※4
埼玉県	66kV	14	青鳥線	66	2	208	118	熱容量	101	15	可	90	－	－	－	※4
埼玉県	66kV	15	東松山線	66	2	132	74	熱容量	0	0	可	58	有り	－	－	※4
埼玉県	66kV	16	箭弓線	66	2	132	74	熱容量	54	0	可	58	有り	－	－	※4 上位系(送埼玉66kV15)による制約
埼玉県	66kV	17	樋口線	66	2	208	118	熱容量	16	15	可	12	－	－	－	※4
埼玉県	66kV	18	行田線	66	2	132	74	熱容量	56	56	可	58	－	－	－	※4
埼玉県	66kV	19	送電線	66	2	－	－	－	32	32	－	－	－	－	－	◇
埼玉県	66kV	20	妻沼線	66	2	132	74	熱容量	42	0	可	58	有り	－	－	※4 上位系(送埼玉66kV21)による制約
埼玉県	66kV	21	小川線	66	2	102	57	熱容量	0	0	可	36	有り	－	－	※4
埼玉県	66kV	22	江南線	66	2	132	74	熱容量	1	0	可	58	有り	－	－	※4 上位系(送埼玉66kV21)による制約
埼玉県	66kV	23	三ヶ尻線	66	2	372	212	熱容量	174	0	可	160	有り	－	－	※4 上位系(送埼玉66kV21)による制約
埼玉県	66kV	24	豊里線	66	2	174	98	熱容量	66	66	可	76	－	－	－	※4

埼玉県

運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～

送電線 No	送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%× 回線数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
							当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
埼玉県 66kV 25	送電線	66	2	102	57	熱容量	51	51	可	45	－	－	－	※4
埼玉県 66kV 26	本庄線	66	2	184	104	熱容量	88	87	可	80	－	－	－	※4
埼玉県 66kV 27	岡部線	66	2	230	130	熱容量	31	31	可	100	－	－	－	※4
埼玉県 66kV 28	榛沢線	66	2	132	74	熱容量	38	31	可	58	－	－	－	※4
埼玉県 66kV 29	鴻巣線	66	2	132	74	熱容量	37	0	可	58	有り	－	変8, 変埼玉154kV1	※4 上位系(変埼玉154kV1)による制約
埼玉県 66kV 30	川里線	66	2	372	212	熱容量	146	0	可	160	有り	－	変8, 変埼玉154kV1	※4 上位系(変埼玉154kV1)による制約
埼玉県 66kV 31	加須線	66	2	132	74	熱容量	59	0	可	58	有り	－	変8, 変埼玉154kV1	※4 上位系(変埼玉154kV1)による制約
埼玉県 66kV 32	大利根線	66	2	184	104	熱容量	63	0	可	80	有り	－	変8, 変埼玉154kV1	※4 上位系(変埼玉154kV1)による制約
埼玉県 66kV 33	桶川線	66	2	260	142	熱容量	130	0	可	118	有り	－	変8, 変埼玉154kV1	※4 上位系(変埼玉154kV1)による制約
埼玉県 66kV 34	送電線	66	2	132	74	熱容量	38	31	可	58	－	－	－	※4
埼玉県 66kV 35	井戸木線	66	2	444	254	熱容量	216	216	可	190	－	－	－	※4
埼玉県 66kV 36	平方線	66	2	132	74	熱容量	60	60	可	58	－	－	－	※4
埼玉県 66kV 37	日野田線	66	2	94	53	熱容量	40	0	可	41	有り	－	送108, 送埼玉154kV18	※4 上位系(送埼玉154kV18)による制約
埼玉県 66kV 38	秩父線	66	2	64	36	熱容量	31	0	可	28	有り	－	送108, 送埼玉154kV18	※4 上位系(送埼玉154kV18)による制約
埼玉県 66kV 39	送電線	66	2	102	57	熱容量	51	0	可	45	有り	－	送108, 送埼玉154kV18	※4 上位系(送埼玉154kV18)による制約
埼玉県 66kV 40	品沢線	66	2	192	104	熱容量	76	0	可	88	有り	－	送108, 送埼玉154kV18	※4 上位系(送埼玉154kV18)による制約
埼玉県 66kV 41	三峰線	66	1	47	47	熱容量	0	0	不可 #2	－	有り	－	送108, 送埼玉154kV18	※1 上位系(送埼玉154kV18)による制約
埼玉県 66kV 42	大洞線	66	1	－	－	－	31	0	－	－	有り	－	送108, 送埼玉154kV18	◇ 上位系(送埼玉66kV41)による制約
埼玉県 66kV 43	宮平線	66	1	32	32	熱容量	24	0	不可 #2	－	有り	－	送108, 送埼玉154kV18	※1 上位系(送埼玉66kV41)による制約
埼玉県 66kV 44	蓮田線	66	2	238	193	熱容量	116	116	可	45	－	－	－	※4
埼玉県 66kV 45	加納線	66	2	184	104	熱容量	89	89	可	80	－	－	－	※4
埼玉県 66kV 46	姫宮線	66	2	208	118	熱容量	101	101	可	90	－	－	－	※4
埼玉県 66kV 47	送電線	66	2	372	212	熱容量	186	116	可	160	－	－	－	※4
埼玉県 66kV 48	送電線	66	2	184	104	熱容量	92	92	可	80	－	－	－	※4

埼玉県

運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～

送電線 No			送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%× 回線数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
									当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
埼玉県	66kV	49	天沼線	66	2	132	74	熱容量	66	66	可	58	－	－	－	※4
埼玉県	66kV	50	三橋線	66	2	372	212	熱容量	186	66	可	160	－	－	－	※4
埼玉県	66kV	51	植田谷線	66	2	132	74	熱容量	66	66	可	58	－	－	－	※4
埼玉県	66kV	52	大宮線	66	2	184	104	熱容量	92	0	可	80	有り	－	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	66kV	53	木崎線	66	2	230	130	熱容量	115	0	可	100	有り	－	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	66kV	54	芝川線	66	2	230	130	熱容量	110	0	可	100	有り	－	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	66kV	55	荻島線	66	2	442	254	熱容量	221	0	可	188	有り	－	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	66kV	56	埼玉上線	66	2	132	74	熱容量	66	66	可	58	－	－	－	※4
埼玉県	66kV	57	武州線	66	2	122	61	熱容量	46	0	可	61	有り	－	送108	上位系(送108)による制約
埼玉県	66kV	58	日高線	66	2	184	104	熱容量	92	0	可	80	有り	－	送108	※4 上位系(送108)による制約
埼玉県	66kV	59	柏原線	66	2	132	74	熱容量	33	0	可	58	有り	－	送108	※4 上位系(送108)による制約
埼玉県	66kV	60	高麗川線	66	2	184	104	熱容量	77	0	可	80	有り	－	送108	※4 上位系(送108)による制約
埼玉県	66kV	61	吾野線	66	2	102	57	熱容量	44	0	可	45	有り	－	送108	※4 上位系(送108)による制約
埼玉県	66kV	62	岩白線	66	2	126	72	熱容量	63	0	可	54	有り	－	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	66kV	63	姫宮線	66	2	230	130	熱容量	115	0	可	100	有り	－	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	66kV	64	宮代線	66	2	208	118	熱容量	101	0	可	90	有り	－	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	66kV	65	幸松線	66	2	128	72	熱容量	64	0	可	56	有り	－	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	66kV	66	山西線	66	2	294	167	熱容量	91	0	可	127	有り	－	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	66kV	67	庄和線	66	2	132	74	熱容量	59	0	可	58	有り	－	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	66kV	68	三野宮線	66	2	294	167	熱容量	147	0	可	127	有り	－	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	66kV	69	岩槻線	66	2	184	104	熱容量	91	0	可	80	有り	－	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	66kV	70	加倉線	66	2	268	146	熱容量	134	0	可	122	有り	－	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	66kV	71	京西線	66	2	442	254	熱容量	208	0	可	188	有り	－	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	66kV	72	松原線	66	2	444	254	熱容量	210	0	可	190	有り	－	送52	※4 上位系(送52)による制約

埼玉県

運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～

送電線 No			送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%× 回線数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
									当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
埼玉県	66kV	73	吉川線	66	2	132	74	熱容量	66	0	可	58	有り	-	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	66kV	74	川越線	66	2	164	164	熱容量	144	144	可	0	-	-	-	※4
埼玉県	66kV	75	膝折線	66	2	372	212	熱容量	186	186	可	160	-	-	-	※4
埼玉県	66kV	76	松郷線	66	2	444	254	熱容量	222	186	可	190	-	-	-	※4
埼玉県	66kV	77	並木線	66	2	294	167	熱容量	147	130	可	127	-	-	-	※4
埼玉県	66kV	78	久米線	66	2	372	212	熱容量	186	130	可	160	-	-	-	※4
埼玉県	66kV	79	日高線	66	2	372	212	熱容量	186	186	可	160	-	-	-	※4
埼玉県	66kV	80	上ノ原線	66	2	366	208	熱容量	164	164	可	22	-	-	-	※4
埼玉県	66kV	81	送電線	66	2	-	-	-	94	0	-	-	有り	-	送47	廃止 上位系(送47)による制約
埼玉県	66kV	82	伊草線	66	2	184	104	熱容量	92	0	可	80	有り	-	送47	※4 抑制が必要となる設備には送46含む 上位系(送47)による制約
埼玉県	66kV	83	八条線	66	2	132	74	熱容量	66	0	可	58	有り	-	送47	※4 抑制が必要となる設備には送46含む 上位系(送47)による制約
埼玉県	66kV	84	草加青柳線	66	2	132	74	熱容量	61	0	可	58	有り	-	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	66kV	85	谷塚線	66	2	372	212	熱容量	176	0	可	160	有り	-	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	66kV	86	東尾久線	66	2	444	254	熱容量	222	0	可	190	有り	-	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	66kV	87	鳩ヶ谷線	66	2	318	220	熱容量	159	0	可	98	有り	-	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	66kV	88	鳩浦線	66	2	92	92	熱容量	92	0	可	0	有り	-	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	66kV	89	宮前線	66	2	204	118	熱容量	102	0	可	86	有り	-	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	66kV	90	武南線	66	2	360	254	熱容量	180	0	可	106	有り	-	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	66kV	91	白幡線	66	2	444	254	熱容量	222	0	可	190	有り	-	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	66kV	92	新倉線	66	2	444	254	熱容量	222	0	可	190	有り	-	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	66kV	93	朝霞線	66	2	444	254	熱容量	222	0	可	190	有り	-	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	66kV	94	白子線	66	2	132	74	熱容量	66	0	可	58	有り	-	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	66kV	95	和光線	66	2	444	254	熱容量	222	169	可	190	-	-	-	※4
埼玉県	66kV	96	川越線	66	2	328	184	熱容量	164	164	可	144	-	-	-	※4

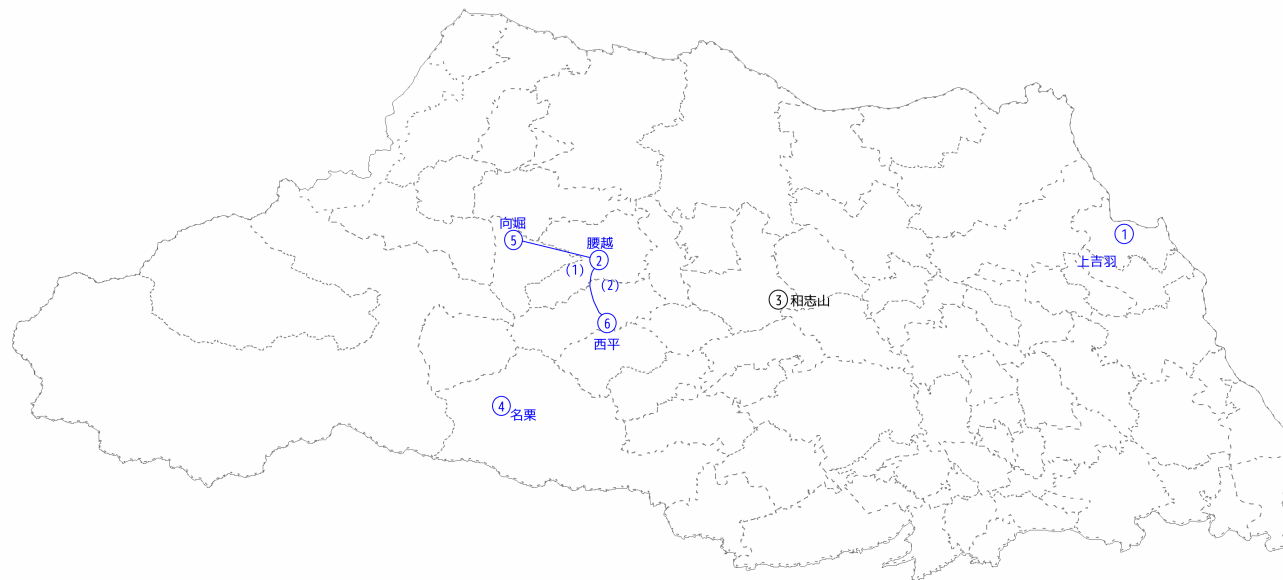
埼玉県			運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～													
送電線 No			送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%× 回線数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
									当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
埼玉県	66kV	97	東坂戸線	66	2	444	254	熱容量	138	138	可	189	－	－	－	※4
埼玉県	66kV	98	入間線	66	2	286	163	熱容量	47	47	可	123	－	－	－	※4
埼玉県	66kV	99	唐子線	66	2	294	167	熱容量	15	15	可	127	－	－	－	※4
埼玉県	66kV	100	新田線	66	2	174	98	熱容量	87	87	可	76	－	－	－	※4
埼玉県	66kV	101	肥塚線	66	2	132	74	熱容量	65	65	可	58	－	－	－	※4
埼玉県	66kV	102	館林線	66	2	132	74	熱容量	31	0	可	58	有り	－	変8, 変埼玉154kV1	※4 上位系(変埼玉154kV1)による制約
埼玉県	66kV	103	吉野町線	66	2	444	268	熱容量	216	216	可	176	－	－	－	※4
埼玉県	66kV	104	大針線	66	2	149	149	熱容量	149	149	可	0	－	－	－	※4
埼玉県	66kV	105	東久喜線	66	2	372	212	熱容量	162	149	可	24	－	－	－	※4
埼玉県	66kV	106	井戸木線	66	2	372	212	熱容量	186	186	可	160	－	－	－	※4
埼玉県	66kV	107	七里線	66	2	92	92	熱容量	90	0	可	0	有り	－	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	66kV	108	鷺宮線	66	2	132	74	熱容量	63	0	可	26	有り	－	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	66kV	109	水野線	66	2	116	74	熱容量	58	58	可	42	－	－	－	※4
埼玉県	66kV	110	東大和線	66	2	260	146	熱容量	130	130	可	114	－	－	－	※4
埼玉県	66kV	111	所沢線	66	2	260	146	熱容量	130	0	可	114	有り	－	送117	※4 上位系(送98)による制約
埼玉県	66kV	112	的場線	66	2	132	74	熱容量	66	0	可	58	有り	－	送108	※4 上位系(送108)による制約
埼玉県	66kV	113	飯能線	66	2	186	186	熱容量	175	164	可	0	－	－	－	※4
埼玉県	66kV	114	大袋線	66	2	442	254	熱容量	221	0	可	188	有り	－	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	66kV	115	瀬崎線	66	2	262	142	熱容量	131	0	可	120	有り	－	送47	※4 抑制が必要となる設備には送46含む 上位系(送47)による制約
埼玉県	66kV	116	横堀線	66	2	184	104	熱容量	92	0	可	80	有り	－	送47	※4 抑制が必要となる設備には送46含む 上位系(送47)による制約
埼玉県	66kV	117	鶴ヶ曽根線	66	2	184	104	熱容量	92	0	可	80	有り	－	送47	※4 抑制が必要となる設備には送46含む 上位系(送47)による制約
埼玉県	66kV	118	足立線	66	2	192	104	熱容量	96	0	可	88	有り	－	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	66kV	119	鹿浜線1,2号	66	2	230	130	熱容量	115	0	可	100	有り	－	送52	※4 上位系(送52)による制約
埼玉県	66kV	120	鹿浜線3,4号	66	2	230	130	熱容量	115	0	可	100	有り	－	送52	※4 上位系(送52)による制約

埼玉県			運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～													
送電線 No			送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%× 回線数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
									当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
埼玉県	66kV	121	指扇線(上尾)	66	2	184	104	熱容量	92	92	可	80	－	－	－	※4
埼玉県	66kV	122	朝霞線(武蔵野)	66	2	338	246	熱容量	169	169	可	92	－	－	－	※4
埼玉県	66kV	123	膝折線(武蔵野)	66	2	372	212	熱容量	186	169	可	160	－	－	－	※4
埼玉県	66kV	124	鷺宮線(上尾)	66	2	262	142	熱容量	128	92	可	120	－	－	－	※4
埼玉県	66kV	125	上武線	66	2	132	74	熱容量	49	49	可	58	－	－	－	※4

埼玉県

運用容量一覧表～ 66kV の特高設備 ～

変電所 No			変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量 (100%× 台数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
				一次	二次					当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
埼玉県	66kV	1	新坂戸	275	66	3	855	642	熱容量	363	363	可	213	－	－	－	※2※6
埼玉県	66kV	2	北熊谷	275	66	3	855	669	熱容量	378	378	可	186	－	－	－	※2※6
埼玉県	66kV	3	埼玉	154	66	4	670	538	熱容量	434	0	可	132	有り	－	変8, 変埼玉154kV1	※3※6 上位系(変埼玉154kV1)による制約
埼玉県	66kV	4	奥秩父	154	66	4	188	147	熱容量	90	0	可	41	有り	－	送108, 送埼玉154kV18	※3※6 上位系(送埼玉154kV18)による制約
埼玉県	66kV	5	上尾	275	66	4	1140	1015	熱容量	342	342	可	125	－	－	－	※3※6
埼玉県	66kV	6	中東京	275	66	3	713	434	熱容量	376	0	可	279	有り	－	送108	※2※6 上位系(送108)による制約
埼玉県	66kV	7	岩槻	154	66	4	665	554	熱容量	554	0	可	111	有り	－	送52	※3※6 上位系(送52)による制約
埼玉県	66kV	8	西越谷	275	66	3	855	678	熱容量	678	0	可	177	有り	－	送52	※2※6 上位系(送52)による制約
埼玉県	66kV	9	南狭山	275	66	4	855	789	熱容量	228	228	可	66	－	－	－	※3※6
埼玉県	66kV	10	東八潮	154	66	3	570	435	熱容量	436	0	可	135	有り	－	送47	※2※6 抑制が必要となる設備には送46含む 上位系(送47)による制約
埼玉県	66kV	11	京北	275	66	3	570	453	熱容量	190	0	可	117	有り	－	送52	※2※6 上位系(送52)による制約
埼玉県	66kV	11	京北	154	66	2	380	228	熱容量	228	0	可	152	有り	－	送52	※6 上位系(送52)による制約
埼玉県	66kV	12	鳩ヶ谷	154	66	4	713	609	熱容量	608	0	可	104	有り	－	送52	※3※6 上位系(送52)による制約
埼玉県	66kV	13	笹目	154	66	3	523	397	熱容量	398	0	可	126	有り	－	送52	※2※6 上位系(送52)による制約
埼玉県	66kV	14	北与野	275	66	2	570	342	熱容量	342	342	可	228	－	－	－	※6
埼玉県	66kV	15	北東京	275	66	1	300	285	熱容量	285	0	可	15	有り	－	送52	※6 上位系(送52)による制約



埼玉県

運用容量一覧表～ 22kV の特高設備 ～

送電線 No			送電線名	電圧 (kV)	回線数	設備容量 (100%× 回線数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
									当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
埼玉県	22kV	1	坂本特配線	22	2	20	11	熱容量	6	0	可	9	有り	-	送108, 送埼玉154kV18	※4 上位系(送埼玉154kV18) による制約
埼玉県	22kV	2	松郷特配線	22	2	20	11	熱容量	5	0	可	9	有り	-	送108, 送埼玉154kV18	※4 上位系(送埼玉154kV18) による制約

埼玉県

運用容量一覧表～ 22kV の特高設備 ～

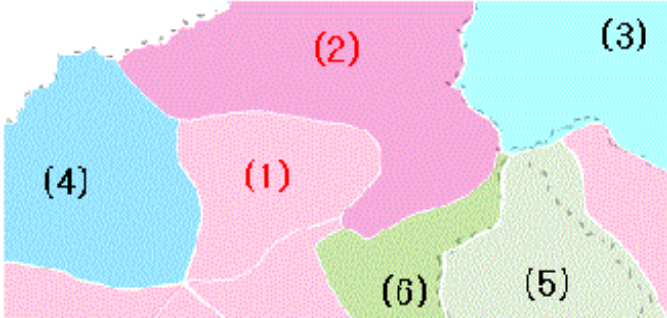
変電所 No			変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量 (100%× 台数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考	
				一次	二次					当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備		
埼玉県	22kV	1	上吉羽	154	22	1	19	19	熱容量	0	0	不可	#2	-	有り	-	送52	※1 上位系(送52)による制約
埼玉県	22kV	2	腰越	66	22	2	38	19	熱容量	18	0	不可	#2	-	有り	-	送108, 送埼玉154kV18	※1 上位系(送埼玉154kV18)による制約
埼玉県	22kV	3	和志山	66	22	2	15	7	熱容量	7	7	不可	#2	-	-	-	-	※1
埼玉県	22kV	4	名栗	154	22	1	9	9	熱容量	9	0	不可	#2	-	有り	-	送108, 送埼玉154kV18	※1 上位系(送埼玉154kV18)による制約
埼玉県	22kV	5	向堀	22	-	1	-	-	-	9	0	-	-	-	有り	-	送108, 送埼玉154kV18	6kV供給変圧器のため対象外 上位系(送埼玉154kV18)による制約
埼玉県	22kV	6	西平	22	-	1	-	-	-	8	0	-	-	-	有り	-	送108, 送埼玉154kV18	6kV供給変圧器のため対象外 上位系(送埼玉154kV18)による制約

配電用変電所エリア空容量マッピングの記載方法について

○既にお申込み頂いている発電設備の連系状況を踏まえ、以下の凡例で配電用変電所の空容量、上位特別高圧系統の平常時出力制御の可能性を示しております。
※空容量の数値[MW]については、別紙「空容量一覧表」を参照願います。

凡例	内容	連系までの見通し
	現在配電用変電所の空き容量が不足し、配電用変電所及びバンクの増強等について連系のための対策が必要となる可能性が高いエリア。 または、上位特別高圧系統で連系に必要な対策が必要となる可能性が高いエリア。	上位系及び配電用変電所の増強等が必要となる場合、早期連系は困難。※
	現在配電用変電所の空き容量が不足し、配電用変電所及びバンクの増強、逆潮流対策等について連系のための対策が必要となる可能性が高いエリア。 または、上位特別高圧系統で連系に必要な対策が必要となる可能性が高いエリア。	上位系及び配電用変電所の増強、逆潮流対策等が必要となる場合、早期連系は困難。※
	上位特別高圧系統の平常時出力制御が発生する可能性が高いエリア (現在配電用変電所は空きあり)。	上位系の対策なしで連系可能な見込み。
	上位特別高圧系統の平常時出力制御が発生する可能性が高く、配電用変電所及びバンクの逆潮流対策等について連系のための対策が必要となる可能性が高いエリア(現在配電用変電所は空きあり)。	逆潮流等の対策後連系可能。
	上位特別高圧系統の平常時出力制御が発生する可能性が低いエリア (現在配電用変電所は空きあり)。	上位系の対策なしで連系可能な見込み。
	上位特別高圧系統の平常時出力制御が発生する可能性は低い、配電用変電所及びバンクの逆潮流対策等について連系のための対策が必要となる可能性が高いエリア(現在配電用変電所は空きあり)。	逆潮流等の対策後連系可能。

※平常時出力制御の可能性の有無に関わらず、ノンファーム型接続適用電源となります。(低圧10kW未満の電源を除く。)



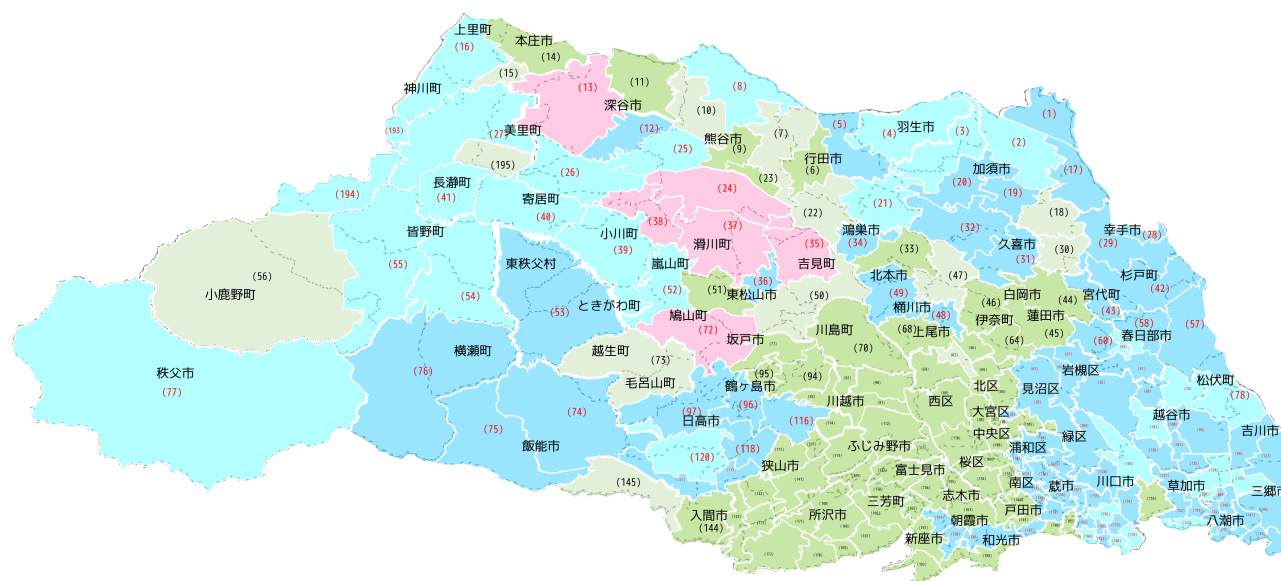
(1), (2), (3), (4), (5), (6) : 配電用変電所のエリア番号

○本資料は高圧(2,000kW未満)にて連系予定の発電設備を対象としております。
上記に関わらず50kW未満の太陽光発電設備等は「空容量マッピング」対象外です。

資料作成日 2025年4月29日
転載禁止 東京電力パワーグリッド株式会社

配電用変電所エリア運用容量一覧表の留意事項について

- (1) 空容量と平常時出力制御の可能性は目安であり、系統接続の前には、接続検討のお申込みによる詳細検討が必要となります。
その結果、空容量と平常時出力制御の可能性が変更となる場合があります。
- (2) 原則として熱容量に基づく空容量と平常時出力制御の可能性を記載しております。
その他の要因(電圧や系統安定度など)で連系制約が発生する場合があります。
- (3) 配電用変電所のため、N-1電制は適用不可となります。
- (4) 平常時出力制御の可能性がある設備欄は、平常時出力制御が発生する可能性について、想定潮流の合理化の考え方*に基づいた将来の発電機出力・電力需要から想定し、該当設備を記載しております。
* https://www.occto.or.jp/access/oshirase/2017/180330_souteichoryu_gourika_shiryou.html
- (5) 社会的に影響を与えることが懸念される重要施設への供給系統に関する情報や、電力供給契約が特定できるような第三者情報などについては、公開しておりません。
- (6) 個々の電源の運転状況や需要者の電力使用状況が推測可能な電源線や専用線等であり、設備容量、運用容量を非公開とする設備は、備考欄に「◇」を記載しております。
- (7) 平常時出力制御の可能性の有無に関わらず、ノンファーム型接続適用電源となります。(低圧10kW未満の電源を除く。)
- (8) 予想潮流については「需要・送配電に関する情報」をご覧ください。なお、2023年度末から順次公開範囲を拡大する予定です。



埼玉県

配電用変電所エリア運用容量一覧表

変電所 No	変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量 (100%× 台数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
		一次	二次					当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
埼玉県	1 北川辺	66	6.6以下	3	38	39	熱容量	9	0	不可	-	有り	-	送52, 変4	上位系(変4)による制約
埼玉県	2 北加須	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	11	0	不可	-	有り	-	変8, 変埼玉154kV1	上位系(変埼玉154kV1)による制約
埼玉県	3 東羽生	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	7	0	不可	-	有り	-	変8, 変埼玉154kV1	上位系(変埼玉154kV1)による制約
埼玉県	4 羽生	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	2	0	不可	-	有り	-	変8, 変埼玉154kV1	上位系(変埼玉154kV1)による制約
埼玉県	5 大竹	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	9	0	不可	-	有り	-	変8, 変埼玉154kV1	上位系(変埼玉154kV1)による制約
埼玉県	6 行田	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	16	13	不可	-	-	-	-	
埼玉県	7 平戸	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	9	4	不可	-	-	-	-	
埼玉県	8 妻沼	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	12	0	不可	-	有り	-	-	上位系(送埼玉66kV21)による制約
埼玉県	9 熊谷	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
埼玉県	10 別府	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	13	10	不可	-	-	-	-	
埼玉県	11 深谷	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	11	10	不可	-	-	-	-	
埼玉県	12 上柴	154	6.6以下	3	57	59	熱容量	16	0	不可	-	有り	-	変8, 変埼玉154kV1	上位系(変埼玉154kV1)による制約
埼玉県	13 岡部	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	0	0	不可	-	有り	-	-	
埼玉県	14 本庄	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	12	11	不可	-	-	-	-	
埼玉県	15 今井	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	9	4	不可	-	-	-	-	
埼玉県	16 上里	154	6.6以下	3	52	54	熱容量	4	0	不可	-	有り	-	変8, 変埼玉154kV1	上位系(送埼玉154kV5)による制約
埼玉県	17 栗橋	154	6.6以下	3	57	59	熱容量	18	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	18 鷺宮	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	14	10	不可	-	-	-	-	
埼玉県	19 南篠崎	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	17	0	不可	-	有り	-	変8, 変埼玉154kV1	上位系(変埼玉154kV1)による制約
埼玉県	20 加須	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変8, 変埼玉154kV1	上位系(変埼玉154kV1)による制約
埼玉県	21 川里	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	3	0	不可	-	有り	-	変8, 変埼玉154kV1	上位系(変埼玉154kV1)による制約
埼玉県	22 吹上	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	12	6	不可	-	-	-	-	
埼玉県	23 東熊谷	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	12	11	不可	-	-	-	-	
埼玉県	24 江南	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	0	0	不可	-	有り	-	-	上位系(送埼玉66kV21)による制約
埼玉県	25 三ヶ尻	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	9	0	不可	-	有り	-	-	上位系(送埼玉66kV21)による制約

埼玉県

配電用変電所エリア運用容量一覧表

変電所 No	変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量 (100%× 台数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
		一次	二次					当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
埼玉県	26 寄居	154	6.6以下	3	57	59	熱容量	1	0	不可	-	有り	-	変8, 変埼玉154kV1	上位系(送埼玉154kV5)による 制約
埼玉県	27 共和	154	6.6以下	3	57	59	熱容量	2	0	不可	-	有り	-	変8, 変埼玉154kV1	上位系(送埼玉154kV5)による 制約
埼玉県	28 上吉羽	154	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	29 幸手	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	18	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	30 東久喜	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	17	不可	-	-	-	-	
埼玉県	31 久喜	154	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	32 菖蒲	154	6.6以下	3	57	59	熱容量	16	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	33 鴻巣	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
埼玉県	34 箕田	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	18	0	不可	-	有り	-	変8, 変埼玉154kV1	上位系(変埼玉154kV1)による 制約
埼玉県	35 吉見	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	0	0	不可	-	有り	-	-	
埼玉県	36 箭弓	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	12	0	不可	-	有り	-	-	上位系(送埼玉66kV15)による 制約
埼玉県	37 東松山	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	0	0	不可	-	有り	-	-	上位系(送埼玉66kV15)による 制約
埼玉県	38 嵐山吉田	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	0	0	不可	-	有り	-	-	上位系(送埼玉66kV21)による 制約
埼玉県	39 小川	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	1	0	不可	-	有り	-	-	
埼玉県	40 鉢形	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	6	0	不可	-	有り	-	-	
埼玉県	41 樋口	66	6.6以下	3	28	29	熱容量	4	0	不可	-	有り	-	-	
埼玉県	42 杉戸	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	43 宮代	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	44 白岡	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	9	9	不可	-	-	-	-	
埼玉県	45 蓮田	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	13	11	不可	-	-	-	-	
埼玉県	46 伊奈	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
埼玉県	47 加納	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	17	不可	-	-	-	-	
埼玉県	48 桶川	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変8, 変埼玉154kV1	上位系(変埼玉154kV1)による 制約
埼玉県	49 北本	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	変8, 変埼玉154kV1	上位系(変埼玉154kV1)による 制約
埼玉県	50 和志山	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	12	8	不可	-	-	-	-	

埼玉県

配電用変電所エリア運用容量一覧表

変電所 No	変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量 (100%× 台数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
		一次	二次					当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
埼玉県 51	青鳥	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	17	15	不可	-	-	-	-	
埼玉県 52	嵐山	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	4	0	不可	-	有り	-	-	
埼玉県 53	腰越	66	6.6以下	2	38	22	熱容量	18	0	不可	-	有り	-	送108, 送埼玉154kV18	上位系(送埼玉154kV18)による制約
埼玉県 54	山田	66	6.6以下	3	42	44	熱容量	9	0	不可	-	有り	-	送108, 送埼玉154kV18	上位系(送埼玉154kV18)による制約
埼玉県 55	品沢	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	11	0	不可	-	有り	-	送108, 送埼玉154kV18	上位系(送埼玉154kV18)による制約
埼玉県 56	両神	154	6.6以下	2	33	34	熱容量	10	10	不可	-	-	-	-	
埼玉県 57	庄和	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県 58	幸松	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県 59	八木崎	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県 60	慈恩寺	154	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県 61	南辻	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県 62	加倉	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県 63	深作	154	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県 64	下郷	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	18	15	不可	-	-	-	-	
埼玉県 65	吉野	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
埼玉県 66	愛宕町	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
埼玉県 67	館橋	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
埼玉県 68	大石	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	17	不可	-	-	-	-	
埼玉県 69	平方	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	9	9	不可	-	-	-	-	
埼玉県 70	川島町	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	13	13	不可	-	-	-	-	
埼玉県 71	北坂戸	154	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
埼玉県 72	鳩山	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	0	0	不可	-	有り	-	-	
埼玉県 73	毛呂山	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	4	2	不可	-	-	-	-	
埼玉県 74	吾野	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送108	上位系(送108)による制約
埼玉県 75	名栗	66	6.6以下	1	9	9	熱容量	7	0	不可	-	有り	-	送108, 送埼玉154kV18	上位系(送埼玉154kV18)による制約

埼玉県

配電用変電所エリア運用容量一覧表

変電所 No	変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量 (100%× 台数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
		一次	二次					当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
埼玉県	76 秩父	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	12	0	不可	-	有り	-	送108, 送埼玉154kV18	上位系(送埼玉154kV18)による制約
埼玉県	77 檜平	66	6.6以下	1	9	9	熱容量	5	0	不可	-	有り	-	送108, 送埼玉154kV18	上位系(送埼玉66kV41)による制約
埼玉県	78 松伏	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	79 大袋	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	80 三野宮	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	81 武里	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	82 黒谷	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	83 大和田	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	84 北大宮	66	6.6以下	3	85	89	熱容量	29	28	不可	-	-	-	-	
埼玉県	85 あずま	66	6.6以下	2	57	59	熱容量	29	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	86 大門	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
埼玉県	87 大宮桜木	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
埼玉県	88 大宮局	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
埼玉県	89 指扇	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	13	不可	-	-	-	-	
埼玉県	90 芳野台	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	12	12	不可	-	-	-	-	
埼玉県	91 川越	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
埼玉県	92 南山田	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	18	不可	-	-	-	-	
埼玉県	93 西川越	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
埼玉県	94 小堤	154	6.6以下	3	57	59	熱容量	15	12	不可	-	-	-	-	
埼玉県	95 坂戸	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
埼玉県	96 笠幡	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送108	上位系(送108)による制約
埼玉県	97 日高	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	10	0	不可	-	有り	-	送108	上位系(送108)による制約
埼玉県	98 吉川	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	99 東越谷	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	100 鷺高	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約

埼玉県

配電用変電所エリア運用容量一覧表

変電所 No	変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量 (100%× 台数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
		一次	二次					当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
埼玉県	101 越谷	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	102 越谷宮本	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	103 川口戸塚	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	104 東浦和	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	105 天沼	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
埼玉県	106 木崎	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	107 二度栗山	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	108 与野	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
埼玉県	109 西堀	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
埼玉県	110 植田谷	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
埼玉県	111 上福岡	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
埼玉県	112 大中居	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
埼玉県	113 福原	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
埼玉県	114 脇田	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
埼玉県	115 旭台	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
埼玉県	116 的場	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送108	上位系(送108)による制約
埼玉県	117 狭山	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
埼玉県	118 柏原	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送108	上位系(送108)による制約
埼玉県	119 上広瀬	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送108	上位系(送108)による制約
埼玉県	120 下加治	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	13	0	不可	-	有り	-	送108	上位系(送108)による制約
埼玉県	121 飯能	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送108	上位系(送108)による制約
埼玉県	122 中曽根	154	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送47	上位系(送47)による制約
埼玉県	123 大広戸	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送47	上位系(送47)による制約
埼玉県	124 草加青柳	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	125 伊原	154	6.6以下	3	47	49	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送47	上位系(送47)による制約

埼玉県

配電用変電所エリア運用容量一覧表

変電所 No	変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量 (100%× 台数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
		一次	二次					当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
埼玉県	126 川西	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	127 清門	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	128 瑞穂	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	9	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	129 原山	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	130 浦和局	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	131 岸町	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	132 白幡	66	6.6以下	3	85	89	熱容量	29	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	133 田島	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
埼玉県	134 秋ヶ瀬	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
埼玉県	135 宗岡	154	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
埼玉県	136 志木	66	6.6以下	2	57	59	熱容量	29	28	不可	-	-	-	-	
埼玉県	137 ふじみ野	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
埼玉県	138 武蔵大井	154	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
埼玉県	139 亀久保	154	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
埼玉県	140 下富	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	13	11	不可	-	-	-	-	
埼玉県	141 入曽	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	18	不可	-	-	-	-	
埼玉県	142 入間	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
埼玉県	143 上ノ原	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
埼玉県	144 豊岡	154	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
埼玉県	145 川寺	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	10	10	不可	-	-	-	-	
埼玉県	146 三郷	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送47	上位系(送47)による制約
埼玉県	147 八潮	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送47	上位系(送47)による制約
埼玉県	148 東八潮局配	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送47	上位系(送47)による制約
埼玉県	149 草加稲荷	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送47	上位系(送47)による制約
埼玉県	150 南越谷	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送47	上位系(送47)による制約

埼玉県

配電用変電所エリア運用容量一覧表

変電所 No	変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量 (100%× 台数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
		一次	二次					当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
埼玉県	151 草加	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送47	上位系(送47)による制約
埼玉県	152 西草加	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送47	上位系(送47)による制約
埼玉県	153 新郷	154	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
埼玉県	154 幸町	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	155 上青木	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	156 宮前	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	157 川口芝	66	6.6以下	2	57	59	熱容量	29	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	158 蕨	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	159 西蕨	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	160 美笹	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	161 笹目北町	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
埼玉県	162 美女木	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
埼玉県	163 宮戸	154	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
埼玉県	164 東北野	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	165 竹間沢	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
埼玉県	166 柳瀬	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
埼玉県	167 松郷	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
埼玉県	168 並木	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
埼玉県	169 東町	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
埼玉県	170 星の宮	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
埼玉県	171 所沢	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	12	10	不可	-	-	-	-	
埼玉県	172 小手指	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
埼玉県	173 武蔵藤沢	154	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
埼玉県	174 寄巻	154	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送47	上位系(送47)による制約
埼玉県	175 大瀬	154	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送47	上位系(送47)による制約

埼玉県

配電用変電所エリア運用容量一覧表

変電所 No	変電所名	電圧(kV)		台数	設備容量 (100%× 台数) (MW)	運用 容量値 (MW)	運用容量 制約要因	空容量(MW)		N-1電制		平常時 出力制御 の 可能性	平常時出力制御の 可能性がある設備		備考
		一次	二次					当該 設備	上位系等 考慮	適用 可否	適用 可能量 (MW)		当該 設備	上位系 設備	
埼玉県	176 西袋	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送47	上位系(送47)による制約
埼玉県	177 谷塚町	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	178 領家	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	179 北川口	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	180 東川口	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	181 川口	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	182 川口本町	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	183 横曽根	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	9	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	184 南町	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	185 北足立	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
埼玉県	186 戸田公園	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
埼玉県	187 前谷	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	188 朝霞	66	6.6以下	3	52	54	熱容量	14	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	189 和光	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
埼玉県	190 膝折	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	19	0	不可	-	有り	-	送52	上位系(送52)による制約
埼玉県	191 野火止	66	6.6以下	3	47	49	熱容量	14	14	不可	-	-	-	-	
埼玉県	192 堀の内	154	6.6以下	2	38	39	熱容量	19	19	不可	-	-	-	-	
埼玉県	193 美九里	66	6.6以下	3	57	59	熱容量	4	0	不可	-	有り	-	-	上位系(送群馬66kV52)による制約
埼玉県	194 下久保	66	6.6以下	1	19	19	熱容量	7	0	不可	-	有り	-	-	上位系(送群馬66kV52)による制約
埼玉県	195 千本桜	66	6.6以下	2	38	39	熱容量	9	9	不可	-	-	-	-	